福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社西鉄アカウンティングサービス
代表者名	福原　俊夫
所在地	812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目５番７号
電話番号	092-734-1419
ホームページ	http://nishitetsu-as.jp/index.html

Well-being 向上に向けた取組み	「働きやすい・働きがいのある職場づくり」をサステナブル経営における重要課題のひとつと特定し、以下の内容に取り組んでいます。 社員の多様性を尊重し、働く喜びや生きがいが実感できる「人を活かす経営」を行うこと 一人ひとりが意欲を高め、能力を発揮して新たな価値や革新を生み出せるよう、人材の育成・活躍推進に取り組むこと		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

ＳＤＧｓ達成に向けた取組みチェックシート（グループ会社：㈱西鉄アカウンティングサービス）

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なＳＤＧｓ																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等）が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・年齢や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくり を促進している ・「マスター社員制度」を導入し、定年退職後も継続して雇用できる環境を整備している					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている ・「育児休業規則」、「介護休業規則」などを制定し、介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している					**○**			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・「西鉄グループホットライン」「西鉄アカウンティングサービス　コンプライアンス・ハラスメント通報窓口」を設置し、ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。 ・メンタルヘルスに関する研修を実施している。 ・「ストレスチェック制度実施規則」を制定し、社員、準社員、契約社員、アルバイト等、会社の業務に従事するすべての者（以下「従業員等」という）を対象にストレスチェックを毎年実施している。			○		**○**			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・資格取得支援制度を導入し、従業員が資格を取得する機会を支援している。				○	**○**			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、３Ｒの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、段ボール、ペットボトル、不燃物等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		**○**	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		**○**	・裏紙利用、2アップ、両面印刷の徹底やﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀ活用等による会議配布資料削減を推進し、コピー用紙の削減に努めている。 ・全体会議にてコピー用紙の削減を周知徹底し、、意識改革を図っている。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・事業所が入居する施設からの要請に従い、節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・審査基準書を作成し、自社のサービスの向上、均一化を図る仕組みを構築し、グループ会社の財務諸表の信頼性を確保している。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・　展開に取り組んでいる。	○	○	○	・経営計画等を策定する際にESGを意識するなど、社会課題を意識した事業活動に努めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・「コンプライアンス方針」を制定し、研修を実施するなど法令遵守の重要性を従業員等に発信している。 ・「コンプライアンスセルフチェック」を３年毎に実施し、法令遵守が確実に行われるようにモニタリングしている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・年に8回全体会議を実施し、その中で経営者の方針を全社員に共有している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。									○		○		○			○	